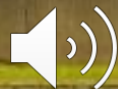


# 我学ぶ、 故に我在り

～オンライン授業に何思う～

2班 石橋澄子 谷本明梨 佐藤耀  
中村剛士 渡邊智也 山崎海  
指導教員 甲斐田直子 TA 和田夏音



# 発表の流れ

## テーマの決定に至る経緯

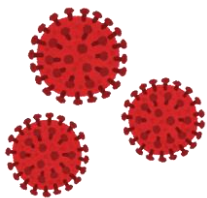
最大限に充実した学びとは？

実習目的

実態調査

今後の展望





外出自粛



生活に影響

オンライン授業

食生活

睡眠

交流

運動



長期的展望を重視



# テーマの決定

- 学生にとって授業は生活の大部分
- 学生・教員が変化を感じている
- 授業のあり方が変わるのではないか



 **学びを最大限充実**



# 発表の流れ

テーマの決定に至る経緯

**最大限に充実した学びとは？**

実習目的

実態調査

今後の展望





負荷量

時間の  
使い方

理解度

応用力

効率性

「深い」学び

最大限に充実した学び・学生生活



新しい授業の形態...



# 発表の流れ

テーマの決定に至る経緯

最大限に充実した学びとは？

**実習目的**

実態調査

今後の展望





# 実習目的



より質の高い授業  
の形とは？

オンライン授業と  
いう新たな可能性

これからの新時代の  
最善の授業形態



# 発表の流れ



テーマの決定に至る経緯

最大限に充実した学びとは？

実習目的

**実態調査**

今後の展望



# 学生の声

- ・ 人に会えない...
- ・ 授業がたまる...



- ・ 生活習慣が狂った
- ・ 墮落してしまう(^▽^)/



- ・ いつでも見れる
- ・ 自由時間が増えた



基礎講義はオンライン  
応用講義は対面が最適！



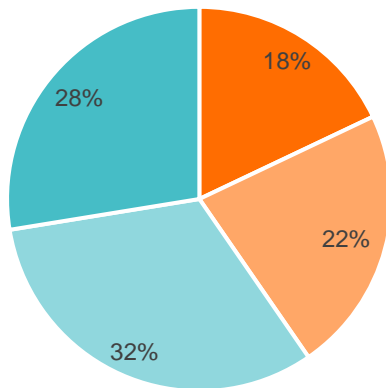
# 実態調査

方法	Google Formによるアンケート
回答者の属性	社会工学類、国際総合学類を中心とした18学類の2, 3年生 156名
期間	5/19～5/22
内容	オンライン授業における 利点・問題点・変化・周囲の環境など



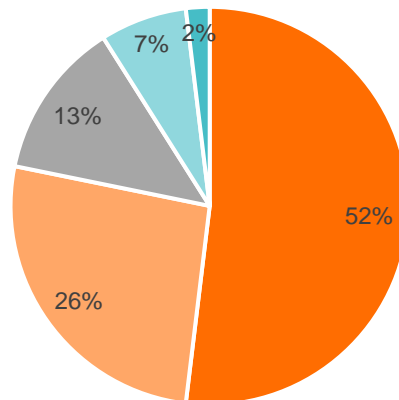
# 調査結果：時間の使い方

## 受講のタイミング



- 授業時間より早く受講する
- 授業時間通りに受講する
- 授業時間よりは遅いが当日中に受講する
- 後日受講する

## 時間帯調節の魅力

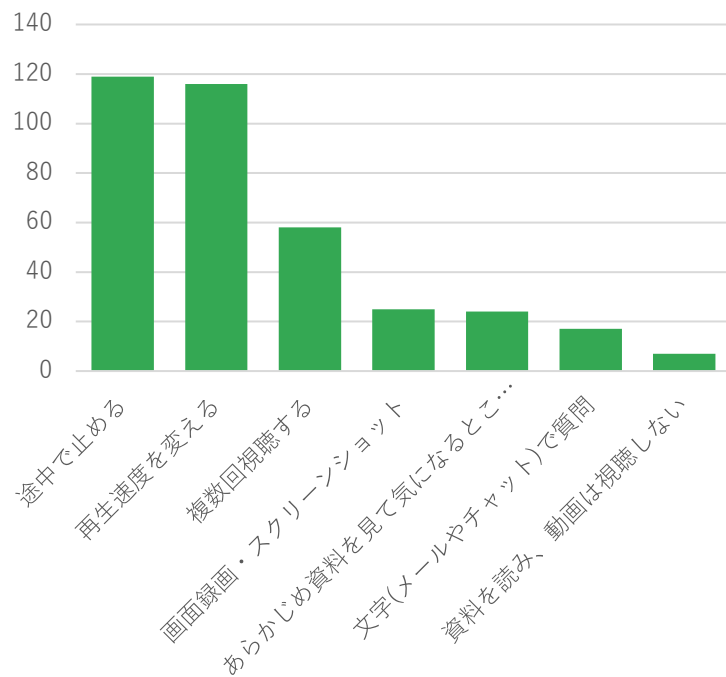


- とても魅力的である
- やや魅力的である
- どちらともいえない
- あまり魅力的でない
- 全く魅力的でない

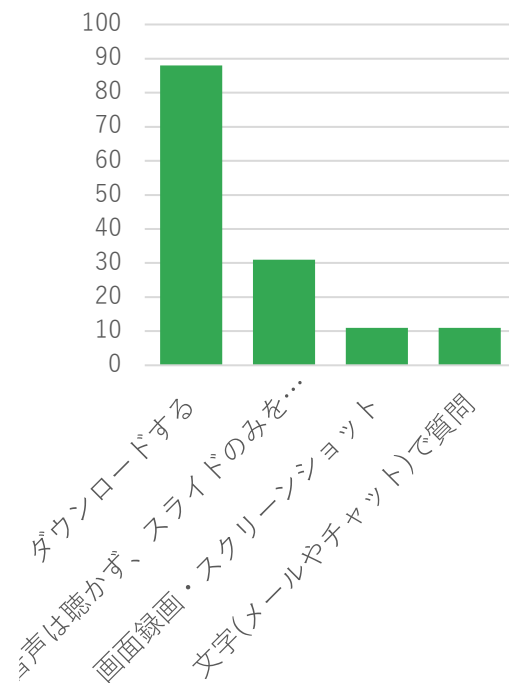


# 調査結果：授業の受け方

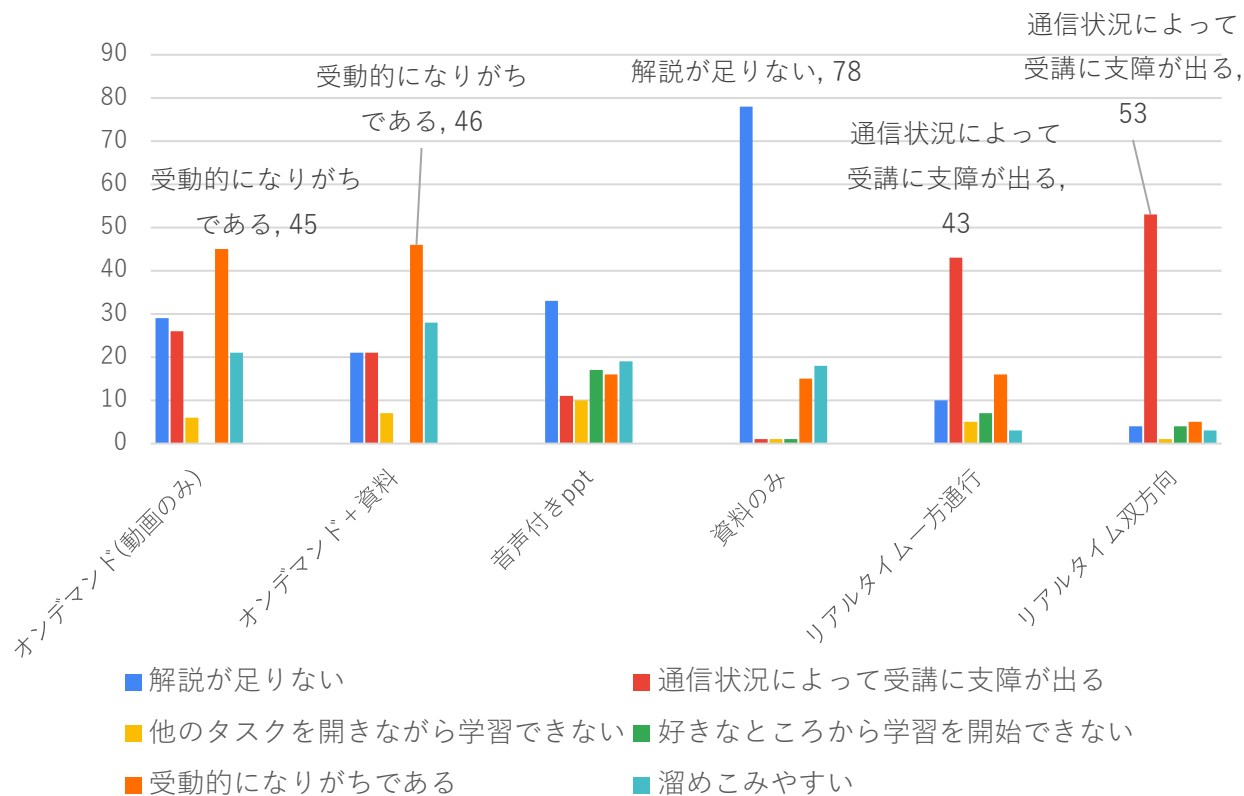
## オンデマンド＋資料



## 音声付きppt

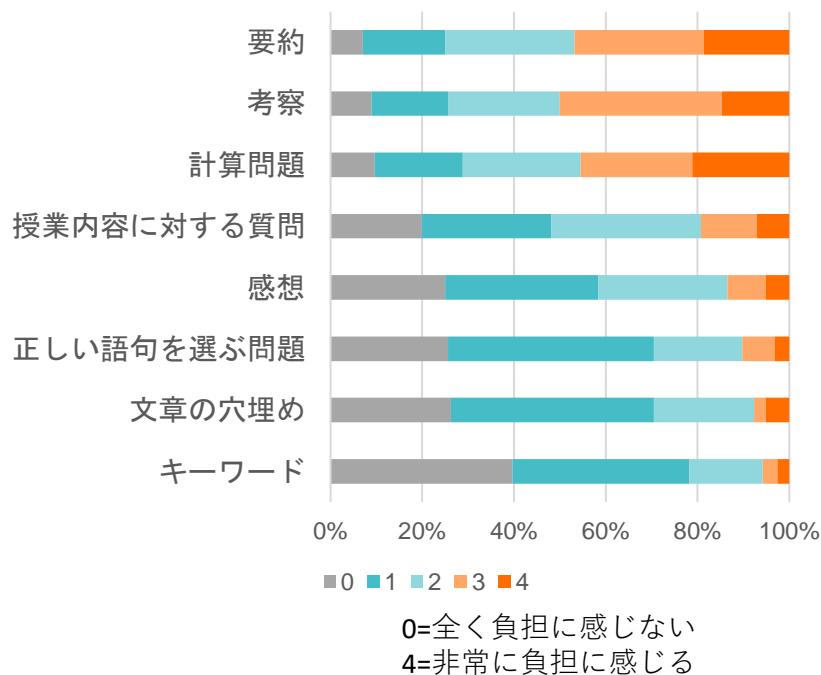


# 調査結果：問題点

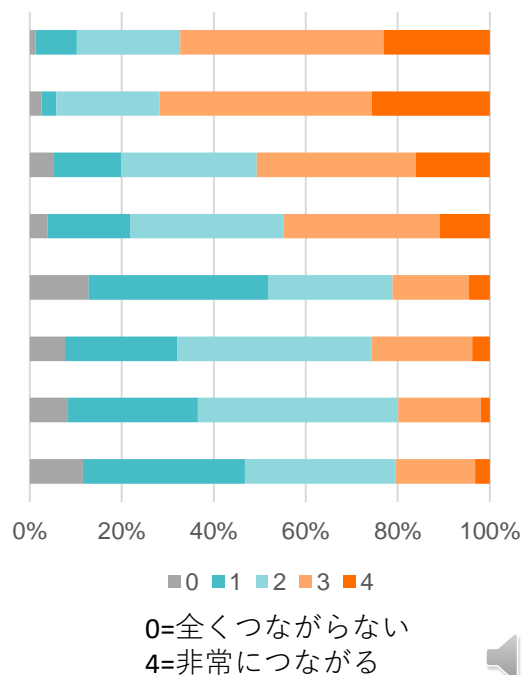


# 調査結果：課題

## 負荷



## 理解につながるか



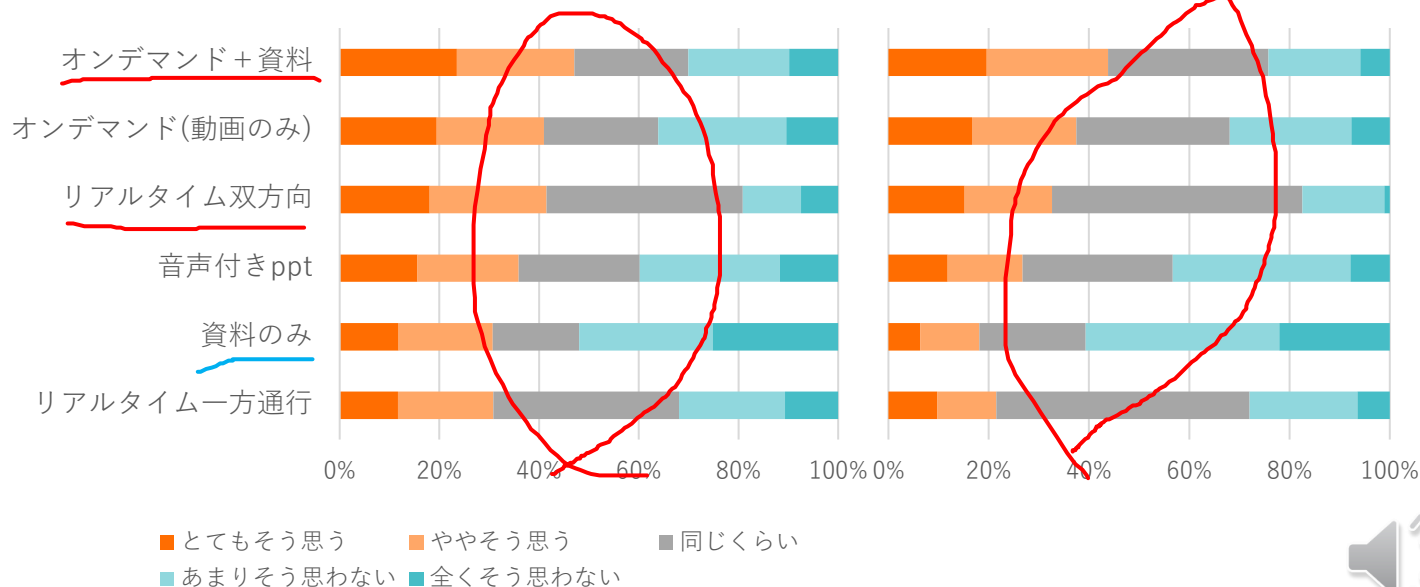


# 調査結果：授業形式の評価

## 実空間での授業と比べて

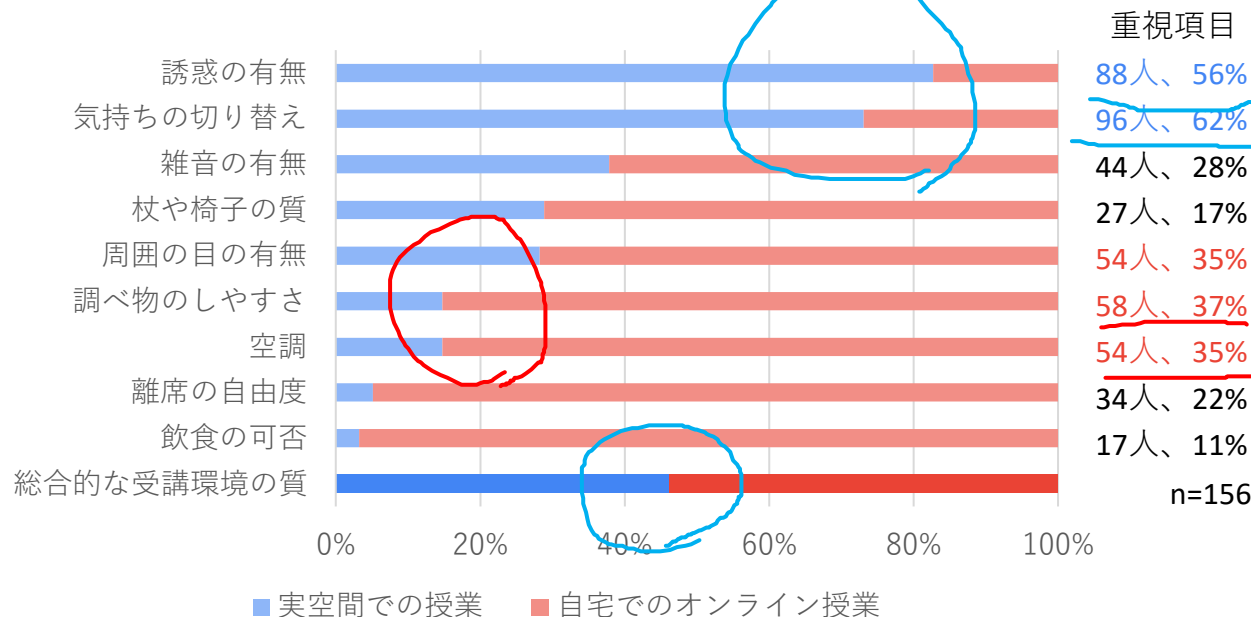
集中できているか？

身になっているか？



# 調査結果：受講環境の質

## 観点による受講環境の比較



# 調査結果：理想の授業形態

実習・実技は実空間、  
講義はオンライン

授業の内容やレベルに  
よって設定

実空間授業を録画し、  
動画をアップロード

実空間かオンラインか  
自分で選択する

時間の融通が利きやす  
いように...

授業は全オンライン、  
テストは実空間で

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	どのような組み合わせが望ましいですか？							
2	体育など実技実習は実空間、他はオンライン							
3	実習や実験など大学の施設の利用が不可欠となる授業は実空間にて							
4	実験やグループワークなど、最低限必要なものだけ対面で行い、他は全て							
5	もともと一方通行で講義をする先生は、べつに教室に行く意義を感じないの							
6	実空間に行くことでオンラインでは出来ないことがある授業(実習、)							
7	実技は実空間講義などはオンライン							
8	グループワークなどがない場合はオンラインで良い							
9	ディスカッション等双方向のやり取りがあるものは実空間が望ましい							
10	ディスカッションなどの対面は極力実空間のほうが良いかと							
11	受動的にこなすものであれば、オンラインでも構わない							
12	グループでの活動が多いものは実空間							
13	講義形式の授業はオンライン、実技やディスカッションがメインの授業は実							
14	会釈が必要なもの、体育などは実空間、そうではないものはオンライン							
15	講義形式の授業はオンラインで実習形式の授業は実空間							
16	大教室での一方通行の講義ではオンラインの方が様々な面でやりやすい							
17	実習などのグループワークは実空間その他オンライン							
18	実習など、経験が必要だったり、ディスカッションなど対面であることに意							
19	ワーク系統や双方向的な授業は実空間が良い							
20	教師主体のものはオンラインでも実空間でも変わらないが、グループディス							
21	ディスカッションやグループワークがある授業は対面、それ以外の、ほとん							
22	ど教授が一方的に話すだけの授業であれば、オンラインの方がよい							
23	語学やグループディスカッションを要する授業は実空間で行い、他はオン							
24	実習や見学が必要な科目は、実空間でやるのがいいと思います							
25	テストやグループディスカッション、演習は大学で、それ以外はオンライン							
26	実習その他者と話し合い、TAなどとのコミュニケーションが必要とされ							
27	実習はもちろん実空間の方がいいですが、総合のような講義を聴き、課題は							
28	ディスカッション→実空間講義→オンライン							
29	実習などスキルが身につくものは対面							
30	実習や実験などは実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
31	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
32	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
33	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
34	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
35	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
36	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
37	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
38	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
39	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
40	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
41	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
42	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
43	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
44	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
45	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
46	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
47	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
48	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
49	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
50	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
51	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
52	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
53	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							
54	れたい授業は実空間、講義形式のものはオンライン化していつでも見ら							

# 実態調査：組み合わせない派

## 実空間派

人に会えないのは辛い。  
学習面以外を考えると  
やはり実空間がよい

パソコンの調子や通信環境に左右されるのは怖い

オンラインは目や肩にかなり負担がかかる

## オンライン派

課題が増えたから嫌だという本質的でない文句を言う人は学生に値しない

オンライン化で多くの自由時間を得た

繰り返し見れるので学びが深まる



# 発表の流れ



テーマの決定に至る経緯

最大限に充実した学びとは？

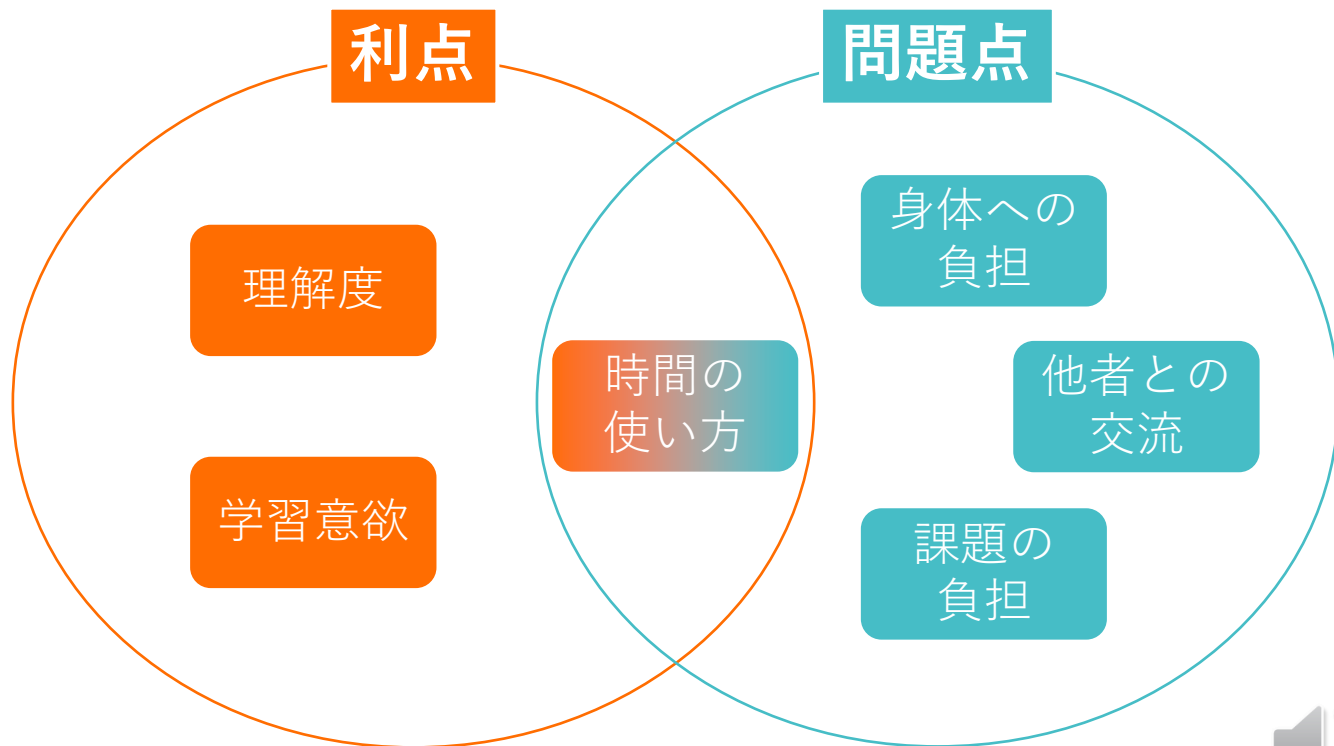
実習目的

実態調査

**今後の展望**



# 実態調査から見たこと



# 調査結果：Pick up

教員間の連携を図って全体の負担を調整してほしい

どちらもできれば理想的だが、現実的には実空間のみが無難

理解度は大変高まったが疲労がたまり時間も足りない

現在は一人で頑張らざるを得ないが、外出自粛がなくなったらこの限りではない



# 疑問点

- 自粛ムードが終わったら？
  - 筑波大学以外の国内外の状況は？
  - 心身への影響の医学的なデータは？
  - 教員の真意は？
  - 教員間のネットワークは？
  - 新入生は？
  - 進級の不可も負荷に影響？
  - 土曜授業が無くなったら？
- など・・・





# 今後の調査案

実態調査

科学的エビデンスの調査

教員へのヒアリング

実例調査

具体的な提言へ

